

バイオマス発電が生み出した 環境にやさしい接地抵抗低減材



カーボンニュートラルの実現に向けた接地抵抗低減材の新製品!

Environmentally friendly earthing enhancing compounds

BIO SAN-EARTH



環境配慮型
接地抵抗低減材

バイオサンアース

化石燃料由来の
材料から
自然由来の材料へ
チェンジ

温室効果
ガスの
排出量を削減

バイオマス
発電副産物

バイオマス
発電の副産物
を採用し、
土壌への炭素
貯留を推進

接地工事において、土壌に接地極を埋設して接地抵抗値を得る際、抵抗値を更に低減させるのが接地抵抗低減材の役割です。従来製品に使用していた炭素材料は化石燃料から精製されるため、製造過程でCO₂が発生していました。

そこで開発した新製品が「バイオサンアース」です。バイオサンアースに使用する炭素材料はバイオマス発電の副産物であり、付随的CO₂排出量がゼロです。化石燃料由来の材料から自然由来の材料に切り替えた環境配慮型の接地抵抗低減材です。

またバイオマス材料を放置すると、微生物による分解で吸収したCO₂が大気中に放出されてしまいますが、バイオマス発電で炭化させ接地抵抗低減材に混ぜることで、低減材内部にCO₂を固定化することが可能となります。

これにより、接地抵抗低減効果と環境配慮を兼ね備えた次世代の接地抵抗低減材を実現しました。



特長



地球温暖化の原因となるCO₂を9.6kg土壌に貯留

炭素貯留量算定式*より算出した製品1袋当たりのCO₂貯留量。セメントのCO₂排出量及び製造に関わるCO₂排出量は除く。
 ※農林水産省 農地施用におけるJクレジットの方法論より。

従来製品と比較して6kgの軽量化

サンアースM5C:1袋25kgに対し、バイオサンアースは1袋19kg。
 1袋あたりの施工長は変わらず帯状施工で約3m(掘削幅0.5m)。運搬・施工の負担軽減。



従来製品と同等の接地抵抗低減効果

帯状施工3mの接地抵抗値(関東ローム層):サンアースM5Cは73Ω、バイオサンアースは59Ω*
 ※当社実験場における埋設試験結果。

使用方法(帯状施工の例)



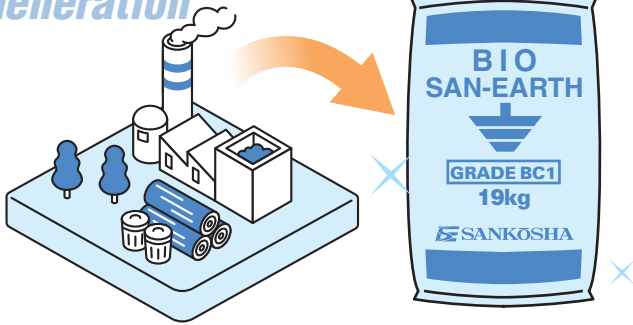
①溝を掘削し接地線を敷設

②バイオサンアースを敷設 (3m/1袋)

③バイオサンアースを整える

④埋戻し

Biomass Power Generation



仕様

項目	仕様
組成	バイオマス発電の副産物、セメント
比抵抗	0.5Ω・m以下 IECに準拠した測定 (IEC62561-7)
梱包重量	19kg/袋

株式会社 サンコーシャ

本社 〒141-0032 東京都品川区大崎2丁目11番1号 大崎ウイズタワー18階
TEL (03) 3491-2525
FAX (03) 5496-4289
<https://www.sankosha.co.jp/>



お問い合わせは
こちらから➡

■ご質問・お問い合わせは…

- 北海道支店 〒060-0062 札幌市中央区南二条西10丁目1番4号 第2サントービル7F
- 東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目7番12号 南町通MKビル7F
- 中部支店 〒468-0058 名古屋市天白区植田西2丁目110番1号
- 関西支店 〒530-0051 大阪市北区太融寺町2番22号 梅田八千代ビル5F
- 中国支店 〒730-0015 広島市中区橋本町9番7号 ビル博丈6F
- 北陸サンコーシャ 〒930-0004 富山市桜橋通り1番18号 北日本桜橋ビル8F
- 九州山光社 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目8番10号

- TEL (011)271-0050
- TEL (022)223-8131
- TEL (052)680-8821
- TEL (06)6361-7801
- TEL (082)222-3548
- TEL (076)432-5210
- TEL (092)761-4336

●カタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合がございます。
 ●仕様および外観は改善のため一部変更することがございますので予めご了承ください。
 このカタログの記載内容は2024年5月現在のものです。